

企業倫理遵守に関する行動基準

私たち東電用地の役員、社員(以下単に「私たち」という)は、東京電力グループの一員として電気事業を支え、「エネルギーの最適サービスを通じてゆたかで快適な環境の実現に貢献します」というグループ経営理念の具体的実現に努めます。

このため「エネルギー供給をサポートし、地権者ならびに地域との信頼確保と多様なニーズにお応えすることを基本に、そのノウハウを活用した事業を展開」します。

また、その行動が企業倫理に反することのないよう、それぞれの立場や仕事の局面において、以下に定める「行動基準」を遵守します。

特に役員・管理職は、その職責・役割を強く認識し、自ら率先して職場におけるコミュニケーションの充実に努めるとともに、企業倫理遵守の徹底を図ります。

I. ルールの遵守

私たちは、何よりも人を大切に考え、法令をはじめとする社会のルールを遵守します。

1. 人間の尊重

(1) 安全を最優先

- 私たちは、常に従業員およびお客さまの安全を最優先に考え行動します。
- 私たちは、安全に関する規制法令、安全衛生管理規程等を遵守することはもとより、
 - ・お客様の安全確保を確実に実施します。
 - ・異常や危険の兆候を発見した場合は、速やかに最善の安全措置をとります。
 - ・万一、事故や災害が発生した場合には、迅速な救護と復旧に努めます。
 - ・現場の作業環境や手順などについて、安全第一を徹底して公衆ならびに作業従事者の安全確保に努めます。

(2) 環境への配慮

- 私たちは、環境に関する法令等を遵守することはもとより、資源の有効活用や省エネルギーに努めます。また、事業活動に伴う環境負荷を極力低減するよう努めます。

(3) 人権の尊重

① 差別・ハラスメント・プライバシーの侵害等の禁止

- 私たちは、互いに人として敬意を払い、常に相手の立場にたって考え、行動します。
- 私たちは、性別、信条、心身の機能、性的指向や性自認、社会的身分などによる差別やセクシャルハラスメント、パワーハラスメントなどのいやがらせ、プライバシーの侵害を決して行いません。また、他の職員がそれをするを許しません。

② 働きやすい職場環境の整備

- 私たちは、一人ひとりの人格、個性や多様性(ダイバーシティ)を尊重するとともに、一人ひとりが能力を向上し発揮できるよう、安全で活力ある働きやすい職場環境を目指します。

2. 法令等の遵守

(1) 法令の遵守

- 私たちは、国や自治体の法令およびその精神を遵守し、社会のルールに反する行為を行いません。

○私たちは、東京電力グループの一員として

- ・電気事業や関係する業法等の規制に関する法令を遵守し、適正な事業運営を行い、東京電力グループ企業としての使命、責任を確実に果たします。
- ・独占禁止法および関連諸法令に基づき、市場において良識ある行動に努め、公正、透明、自由な取引を行います。
- ・会計処理および税等に関する法令に基づき、経理処理、財務報告、納税を適正に行います。

(2) 契約の遵守

○私たちは、お客さま、お取引先、地域社会などと取り交わした契約や約束を必ず守ります。

(3) 法令等の遵守に向けた行動

○私たちは、法令・社内規程等を的確に遵守するため、

- ・自らの業務に関連するルールを常に確認し、日頃からその知識の向上に努めるとともに社内ルールを遵守し、厳正かつ的確に業務を処理します。
- ・業務処理の場面において、該当するルールを適宜確認するとともに、その解釈に疑義が生じたり、悩んだりした場合は、決して曖昧なままにしたり、内輪で勝手な解釈をしたりすることなく、上部機関に相談して解決します。

○私たちは、日頃の業務において、法令・社内規程等に反することがないか、確認に努めるとともに、問題を発見した場合は、速やかに、公明正大に対処します。

3. 情報の適正な取り扱い

(1) 文書の正確な作成・適正な管理

○私たちは、業務に関する文書を、事実に基づき正確に作成し、適正に管理します。

(2) 個人情報の保護

○私たちは、個人情報を、適正に取得、利用、管理します。本人の同意を得るなどの正当な理由なく、目的外の利用や第三者への開示を行いません。

(3) 知的財産の保護

○私たちは、他者および当社の知的財産を尊重し、外部情報については、他者の知的財産を侵害しないよう、適正な手段で入手、利用します。
また、社内情報については、知的財産の価値に応じ、的確に保護します。

(4) 機密情報の保持

○私たちは、業務上知り得た秘密情報ならびに当社の機密情報を、適正に管理します。会社の許可なく第三者に開示したり、業務以外の目的で私的に使用しません。

(5) インサイダー取引の禁止

○私たちは、あらゆるインサイダー取引を行いません。

II. 誠実な行動

私たちは、東京電力グループの一員として社会の信頼を誇りに、お客さまの満足を喜びに感じることができるよう、誠実に行動します。

1. 基本姿勢

- 私たちは、一人ひとりが社会の一員であるとの認識にたち、思いやりの心を常に持ち、すべての人に誠意をもって接するとともに、真摯な姿勢で仕事に取り組むなど、社内外において誠実に行動し、良き市民として地域社会に積極的に貢献していきます。
- 私たちは、社会の信頼とお客さまの満足を得るよう、前例にとらわれることなく、自らの業務について、その品質がどうあるべきかを常に誠実に考え、改善・改革に努めます。

○私たちは、社内外のルールを遵守しつつ誠実な行動が果たせるよう、自らの知識・技能の向上をはじめとする自己研鑽に努めるとともに、そのベースとなる社会的感性を磨いていきます。

2. 社外との適切な関係

(1) お客さまやお取引先との関係

○私たちは、お客さまやお取引先などに対し、常に相手の立場にたって考え、誠実に接します。贈答や接待については、良識の範囲にとどめ、節度ある健全な関係を保ちます。

○私たちは、さまざまなお取引先との関係が、互いにパートナーシップにより支えられていることを十分に認識し、相互の信頼関係を構築します。

(2) 政治や行政との関係

○私たちは、政治や行政に対し、健全で透明な関係を保ちます。親睦等の単なる交流についても、その時期や態様等をよく考慮し、十分に節度を保ちます。

(3) 反社会的勢力に対する姿勢

○私たちは、反社会的な勢力に対し、毅然とした態度で臨みます。どのような名目であっても、いかなる利益供与も行いません。

3. 公私のけじめ

○私たちは、会社における職務や地位を、私的利益のために利用することはありません。

○私たちは、私的利益が会社と対立する状況が生じた場合、中立的な立場を維持し会社に不利益となるような行為を行いません。

○私たちは、会社の財産(設備、備品、貸与品、金銭、知的財産等)を私的な目的で使用しません。

○私たちは、職場において、会社の許可なく政治や宗教等の個人的な活動を行いません。

Ⅲ. オープンなコミュニケーション

私たちは、オープンなコミュニケーションを通じて、明るく元気な職場をつくり、速やかな課題解決と社会からの信頼獲得に努めます。

1. オープンな話し合い

○私たちは、社内情報を迅速に開示し共有化に努めるとともに、業務や職場の課題について常に問題意識を持ち、お互いにオープンに話し合います。

○私たちは、職場で解決困難な問題があった場合、決して抱え込むことはせず、上司や本社関係部門等に相談し速やかに解決を図ります。

○特に、上司や本社関係部門等は、部下や現場第一線部門からの相談について、どのようなものであっても必ず受け止め、真摯に対応します。また、日頃から相談しやすい職場環境づくりに努めます。

2. 社会との積極的なコミュニケーション

○私たちは、お客さまや地域社会に対し、事故等のトラブル状況を速やかに開示するとともに、企業活動の状況を適時・適切かつ積極的に開示し、事業運営に関する一層の透明性を確保します。

○私たちは、お客さまや地域社会やお取引先との対話等を積極的に行い、その期待に誠実に応えていきます。